CONTENTS

I 歯科麻酔の基本は局所麻酔

1 局所麻酔注射を検証する …… 10
INTRODUCTION …… 10
1 局所麻酔法のメリットは？ …… 10
2 若手歯科医師 A 氏の局所麻酔注射を検証する …… 11
2 局所麻酔薬の特徴 …… 14
INTRODUCTION …… 14
1 主な歯科用局所麻酔剤の特徴 …… 14
2 局所麻酔剤に配合された血管収縮薬をうまく使う …… 16
3 注射器材と注射薬 …… 18
INTRODUCTION …… 18
1 歯科用注射器の特徴と使い分け …… 18
2 注射針も使い分ける …… 20
3 注射針のめくれ，反り，折れ曲がり …… 21
4 歯科用局所麻酔カートリッジ剤の特徴 …… 23
4 局所麻酔注射をイメージする …… 24
INTRODUCTION …… 24
1 最初の注射は粘膜下注射，安全確実に！ …… 24
2 歯肉下および骨膜下注射はよく効く …… 25
3 無駄な歯根膜注射は歯根膜・打診痛を誘発する …… 26
4 歯根膜注射専用注射器について …… 27
5 患者を怖がらせずに完全無痛を提供する …… 28
INTRODUCTION …… 28
1 表面麻酔は必要ですか？ …… 28
2 伝達麻酔注射とは！ 孔や隙への薬液浸潤 …… 29
6 安全な注射器具の取り扱い …… 30
INTRODUCTION …… 30
1 歯科用局所麻酔カートリッジ剤と注射針コンテナの取り扱い …… 30
2 カートリッジ剤の管理 …… 31
3 安全な受け渡しと誤穿刺防止 …… 31

II 患者の持病に対する歯科診療室で必要なケア

1 持病がある歯科患者の対応法 …… 34
INTRODUCTION …… 34
1 持病がある高齢者の歯科患者 …… 34
2 診療の直前，診療椅子に座る“患者の体調”を把握 …… 36
2 患者の常用薬と頓服薬 …… 38
INTRODUCTION …… 38
1 高血圧，冠動脈疾患，糖尿病 …… 38
2 喘息，てんかん，アナフィラキシー様反応 …… 41
3 アドレナリンへの反応および局所麻酔薬急性中毒 …… 43

3　患者の血圧，経皮的動脈血酸素飽和度，脈拍，心拍 …… 44
INTRODUCTION …… 44
1　血圧の測定 …… 45
2　生体情報モニタの活用 …… 46
3　パルスオキシメーターの役割 …… 46
4　脈拍数と心拍数の違い …… 47
4　心電図の診かた …… 48
INTRODUCTION …… 48
1　心電図モニタの3点誘導“II誘導”を計測する …… 48
2　心電図波形が教えてくれる心臓の変化：3つのポイント …… 50
3　除細動が必要な心電図とは …… 52
4　心肺蘇生法のスキルアップのために …… 53

III　安全な局所麻酔注射を実践するには

1　ゆっくりじっくりと薬液を浸透させる浸潤麻酔 …… 56
INTRODUCTION …… 56
1　下顎臼歯部の抜髄を無痛にする浸潤麻酔注射の手順 …… 56
2　歯周病歯の抜去・歯周外科手術における浸潤麻酔注射 …… 58
2　神経を傷付けない伝達麻酔注射の実施法 …… 60
INTRODUCTION …… 60
1　上顎神経の麻酔，歯槽孔への伝達麻酔注射手技 …… 60
2　切歯管へ針刺入・薬液注入する伝達麻酔注射手技 …… 61
3　下顎臼歯部抜歯手術のための伝達麻酔注射手技 …… 62
3　局所麻酔薬および血管収縮薬の副作用への対処 …… 64
INTRODUCTION …… 64
1　アドレナリン適応量は20・40・200μg？ …… 64
2　アドレナリン投与後3～5分間待ち，45分間は警戒する …… 64
3　フェリプリシンの適応量は，いかに！ …… 65

IV　局所麻酔が原因となる合併症の予防と対処法

1　局所的合併症の予防と対処法 …… 68
INTRODUCTION …… 68
1　処置時の合併症 …… 68
2　処置後の合併症 …… 71
2　全身的合併症の予防と対処法 …… 76
INTRODUCTION …… 76
1　局所麻酔薬による合併症 …… 76
2　局所麻酔時のショック，過換気など …… 80
3　ショック，アドレナリン反応，局所麻酔中毒の見極め方 …… 82
3　鎮静法の活用 …… 84
INTRODUCTION …… 84
1　治療・手術前に鎮静薬などを内服するメリット …… 84
2　患者自身で効果を調整できる，笑気吸入鎮静法を活用する …… 85

4　窒息の防止と対処法 …… 88
INTRODUCTION …… 88
1　窒息防止と窒息への対処をどうするか …… 89
2　反応と意識レベルの確認方法，応援要請，患者家族への連絡 …… 91
3　酸素吸入から静脈路確保，治療薬投与，救急救命士への申し送り …… 92
付表　歯科医院に常備しておきたい救急薬剤 …… 94

V　知的で安全な局所麻酔注射とは

1　局所麻酔注射を再検証する …… 96
INTRODUCTION …… 96
1　若手歯科医師 A 氏の局所麻酔注射を再検証する …… 96
・刃面の向け方 …… 96
・舌神経障害の回避 …… 97
・穿刺・刺入の角度 …… 97
・薬液漏れの防止 …… 98
・歯根膜炎の防止 …… 98
・骨内麻酔における合併症の防止 …… 99
・口唇・口角の麻酔 …… 99
2　有病・高齢歯科患者への知的で安全な局所麻酔注射とは …… 100
3　局所麻酔法と微小循環 …… 101
4　完全無痛下の歯科が普及すると健康増進を支援できる …… 101

おわりに …… 102
参考文献 …… 103
索　　引 …… 104

Question

「局所麻酔薬の濃度は？」…… 15
「電動加圧注射器の有用性は？」…… 19
「抗血栓療法とは？」…… 40
「投与経路の違いによる鎮静法の分類は？」…… 42
「なぜ全身管理が必要なのか？」…… 44
「患者の観察法は？」…… 53
「注射針と象牙質，骨の硬さを比較すると？」…… 61
「伝達麻酔注射の際に留意すべき事項は？」…… 63